図書館だより

8月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑰	⑱	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	㉘	29

○印　休館日
月曜日・月末館内整理日(28日)
臨時休館（18日）

今月の新刊図書案内

一般図書

原稿を依頼する人、される人　高橋輝次
正しく生きるとはどういうことか　池田清彦
日本史を読む　丸谷才一
将軍慶喜と幕末の風雲　古川　薫
「日本人の不安」を精神分析する　岸田　秀
相続トラブルQ&A　阿部徹ほか
衣服で読み直す日本史　武田佐知子
からだとアレルギーのしくみ　上野川修一
結び方百科　デズ・ポースン
郷土食未来宣言　佐藤せつ
新・花のちぎり絵　林　寧彦
週末陶芸のすすめ　丹羽基二
漢字の民族誌　江宮隆之
一葉の雲　笙野頼子
東京妖怪浮遊　田中芳樹
奔流　典厩五郎
虎の遺産　宮城谷昌光
太公望　上　宮部みゆき
理由　村田喜代子
竜秘御天歌　もりたなるお
千人同心　炎の裁き　フィリップ・マーゴリン
暗夜を渉る　ロバート・B・パーカー
小説「聖書」旧約篇　ウォルター・ワンゲリン
外二五五冊

児童図書

日本の生活道具百科　一―五
カエルの田んぼ
ぼくにはしっぽがあったらしい
ふわりん
トマトのひみつ
ほしのこのひみつ

声の図書

外九六冊
因果塚の由来　黄金餅
キング古典落語特選　二巻
後家安とその妹(三)(四)　一―六
清水次郎長伝
D坂の殺人事件
人間椅子　押絵と旅する男
人でなしの恋　芋虫
屋根裏の散歩者
竹取物語
一葉名作選・その一
グスコーブドリの伝記
双子の星　オツベルと象　やまなし
雪渡り　ひのきとひなげし　土神ときつね
遠藤周作講演『沈黙』について
司馬遼太郎が語る　第一・二・五・六・七集

市立図書館 松方分室 今月の一冊

『世界でいちばんゴリラのブルブル』

わしおとしこ・さく　旺文社刊

世界で一番長生きだったゴリラ、上野動物園にいたブルブルの一生を中心に、アフリカの森に住む人・ゴリラの生態を紹介し、地球・自然の大切さを説く。

『あなたの遺伝子は汚染されている』

―二重らせんからの警報―

中原英臣・佐川峻 著　早川書房

遺伝子組み替え食品、クローン羊、電磁波、ダイオキシンなど、様々な現象を「遺伝子」というキーワードで読み解き、私たちの子孫の未来までも左右する「遺伝子の汚染」の知られざる実態を明らかにする。

夏休み親子映画会

日時　8月9日(日)
　　午後1時30分～3時30分
場所　文化会館4階大ホール
内容　「おかあさんの木」
　　「百目のあずきとぎ」
　　「あざらしチック」
　　「海からブタがやってきた！」
対象　幼児・児童とその家族
料金　無料
問合先　市立図書館　☎(43) 1324

心の健康シリーズ（64）

育児を他人まかせにしていませんか？

最近は、養育や教育を他人まかせにし過ぎていないでしょうか。

子どもが生まれても背負う姿はあまり見られず、乳母車にたより、少し大きくなると保育園や幼稚園に預けることを考えます。

やがて、小学校へ通うようになると「しつけ」の面まで先生に頼ろうとします。「早く寝るようにいってください」「床屋にいくようにいってください」「顔を洗うようにいってください」「なんでも食べるようにいってください」「テレビをあまり見ないようにいってください」などなど要求には制限がありません。

このようなことは、保育園や学校の指導ではなく当然各家庭で、親の責任で指導し、しつけるべきことです。

先生の指導力に期待する気持ちも分かりますが、親として、子どもの生活上のきまりやしつけは、しっかり指導してほしいし、指導を通して親子の絆を深めてほしいと思います。

今の若いものは「ドライ」だとか「礼儀知らず」だとかいわれますが、これも一つには育児に要因があるのではないでしょうか。

親が愛情をもって見守り、しつけ、育ててこそ子どもは素直に成長していくものですが、今の子どもには、親の愛情が伝わらず、愛情不足が非行を引き起こす原因となっています。

衣・食・住に関わる基本的生活習慣まで園や学校まかせにし、そのうえ帰宅した子どもの相手はテレビまかせ、また塾へ預けて、夕食時もテレビをつけっぱなしで、そこには家族の団欒(だんらん)も親子の会話もありません。

子どもにべたつけということではありませんが、しかし、そんな育てかたで一体いつ子どもをしつけ、子どもに愛情を伝えるのでしょうか。

子どもは、親が愛情をかけて教え育ててこそ可愛くもなり、まっすぐ育つのです。

よりよい環境の中でよりおいしい食べ物を与えるだけでは、育つのは、体だけです。

心が育ってこそ「人間」といえるのです。

他人まかせの育て方では、親をも尊敬せず、親子の心は離れるばかりです。

子どもの悩みごとは　教育相談室へ

（八朔祭屋台展示庫前）
月～金　午前9時～
　　午後4時30分
☎(43) 1323